

科目名 Course Name	介護過程IV Process Planning for Care Work IV			ナンバリング No.	J3-006		
年次	2年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	秋山巖						
連絡先(質問等)	福祉棟 2F 研究室か、メールで対応。オフィスアワーは月・火・木・金曜日の授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(介護福祉士養成課程 必修)						
関連 DP	DP3,DP5						
授業の概要と到達目標	<p>【授業全体の内容の概要】 「介護過程 I ~ III」の学びをもとに、介護過程とケアマネジメントとの関連、チームアプローチの必要性について学習し、関連職種の役割およびチームにおける介護福祉士の役割について理解する。また、チームカンファレンスの意義および運営方法について学習する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>①介護におけるチームアプローチの必要性について、説明できるようにする。 ②介護過程とケアマネジメントとの関連について説明できるようにする。 ③チームアプローチにおける介護福祉士の役割について、具体的に説明できるようにする。 ④介護福祉に関する職種の根拠法や役割(仕事内容)、就業場所などについて説明できるようにする。 ⑤カンファレンスの目的と運営方法が説明でき、司会の機能や発言の際の留意点を列挙できるようにする。</p>						
授業の方法	講義のみでなく、事例をもとにしたグループディスカッションやロールプレイを組み入れる。また、他職種との連携を考えるために職種調べを分担して発表することで、知識の共有を図る。						
学習成果	L01						
	L02	カンファレンス運営上の要点について説明でき、参加者の一員として適切な態度をとることができる。					
	L03						
	L04	チームアプローチの意義とチームにおける介護福祉士の役割および関連職種の役割をふまえ、他職種との連携の姿勢を持つことができる。					
課題に対するフィードバック	レポート・調査報告書はコメント記入・評価後学生に返却、平常試験は試験後に模範解答を示す。						
教科書/参考図書	教科書:最新・介護福祉士養成講座 第9巻「介護過程」中央法規出版(介護過程 I・II・IIIと同じ)						
履修上の留意点やルール等	<p>●演習科目であり、学生の個人ワークやグループ演習が中心である。積極的に参加し、学びを共有してほしい。机の上に携帯電話や、飲み物など教材以外のものを置くことは禁止する。やむを得ず欠席する場合は、必ずその部分の学習を補い、届け出は速やかに提出すること。</p> <p>●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。</p>						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	教材を準備して授業に臨み、必要なことはノートにとり、不明な点は質問すること。また、グループディスカッションやロールプレイに積極的に参加し、他者の意見を聴き自分の意見を述べること。		10		
レポート/作品	①事例から考える介護福祉士の役割 S:多職種の役割を理解した上で、実習での体験や事例を踏まえ、介護福祉士の役割及び関連職種との連携に関する考えが具体的に記述されていること。(10%)②ロールプレイの振り返り S:ロールプレイからの学びが具体的であること。(5%)		15		
発表	原稿を読むだけでなく、周囲に目を配ったり適切な声で発表してい		5		10

		る。①職種調べ:聞き取りやすく、質問に的確に答えている。②グループディスカッション:内容がわかりやすく、学びが具体的である。③ロールプレイ:十分に準備し、役割に応じた発言をしている。(各 5%)				
小テスト						
試験		チームアプローチ・ケアマネジメントとの関係・介護福祉士の役割・他職種の役割・チームカンファレンスに関する理解ができています。				40
その他		担当した職種について、根拠法や役割などについて調べて発表する。S 評価の報告書は内容が正しく、わかりやすくまとめていること、使用した文献や資料を明らかにしていること。(内容については、授業で説明する)				20
合 計				30		70
回数		授業計画				
1	授業内容	ガイダンス 介護過程とチームアプローチ 【講義】				
	事前・事後学習	実習で学んだ多職種の役割を書き出す。				
2	授業内容	介護過程とケアプラン(介護サービス計画) 【講義】				
	事前・事後学習	テキスト P144 の図を写す。				
3	授業内容	関連職種の役割① 【講義と演習】< 課題は授業時間内に説明する >				
	事前・事後学習	介護福祉士と関連する職種を列挙する。				
4	授業内容	関連職種の役割② 【職種調べ】(調査報告書)				
	事前・事後学習	担当の職種の調査。				
5	授業内容	関連職種の役割③ 【職種調べ】(調査報告書 提出:第 6 回目の授業前日)				
	事前・事後学習	担当の職種調査のまとめ。				
6	授業内容	関連職種の役割④ 【発表】				
	事前・事後学習	発表の準備。				
7	授業内容	関連職種の役割⑤ 【発表とまとめ】				
	事前・事後学習	他学生の発表を通して学んだことを箇条書きにする。				
8	授業内容	事例から考える介護福祉士の役割および関連職種との連携① 在宅事例 【グループディスカッション】				
	事前・事後学習	ディスカッションから学んだ在宅での介護職の役割をまとめる。				
9	授業内容	事例から考える介護福祉士の役割および関連職種との連携② 施設事例 【グループディスカッション】				
	事前・事後学習	ディスカッションから学んだ施設での介護職の役割をまとめる。				
10	授業内容	事例から考える介護福祉士の役割および関連職種との連携③ 【発表とまとめ】 (レポート① 提出:第 11 回目)				
	事前・事後学習	レポート作成。				
11	授業内容	チームカンファレンスの目的と運営方法 【講義】				
	事前・事後学習	テキスト P145～P146 を読んでまとめる。				
12	授業内容	チームカンファレンスの実際① 【講義】				
	事前・事後学習	ロールプレイを実施する事例を読み込む。				
13	授業内容	チームカンファレンスの実際② 事例の読み込み、グループ内調整【ロールプレイ】				
	事前・事後学習	ロールプレイでの自身の役割のシナリオを作る。				
14	授業内容	チームカンファレンスの実際③ 【ロールプレイ】(レポート② 提出:第 15 回目)				
	事前・事後学習	レポート作成。				
15	授業内容	チームカンファレンスの実際④ 【まとめ】				
	事前・事後学習	テキストP147 の問題を解く。				